



平成 24 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 豊 商 事 株 式 会 社
代表者の役職名 取 締 役 社 長 石 黒 文 博
(J A S D A Q ・ コード番号 8 7 4 7)
問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 篠 塚 幸 治
電 話 番 号 (0 3) 3 6 6 7 - 5 2 1 1 (代 表)

平成 24 年 3 月期第 3 四半期累計の連結業績見通しに関するお知らせ

平成 24 年 3 月期第 3 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の連結業績につきましては現在集計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前年同期実績と比較して差異が生じる見込みですので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 3 四半期累計期間の業績速報値及び業績の差異

(1) 連結

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
前年同期実績 (平成 23 年 3 月期第 3 四半期累計) (A)	3,217	△332	△384	△250
当第 3 四半期連結累計期間実績見込み (平成 24 年 3 月期第 3 四半期累計) (B)	3,591	150	196	22
増 減 額 (B-A)	373	483	580	273
増 減 率 (%)	11.6	—	—	—
(参考) 平成 23 年 3 月期実績	4,377	△333	△387	△974

2. 差異が生じた理由

連結業績見込み

当第 3 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の商品先物市場においては、欧州の景気の先行き不安感からリスク回避の動きが強まり、無国籍通貨と位置づけられた金に資金が集中し、ニューヨーク市場では史上最高値を更新し、国内市場でも高値をつけたことにより、当社の連結業績については、商品先物取引の委託売買高は 1,689 千枚（前年同期比 2.2%増）となり、金などの貴金属市場における手数料が大きく寄与した結果、営業収益は 3,591 百万円（前年同期比 11.6%増）となる見込みであります。受取手数料は、主に貴金属市場の増収により、3,333 百万円（前年同期比 7.9%増）、自己ディーリング（売買損益）は 217 百万円（前年同期比 155.5%増）の計上となる見込みであります。

この営業収益の増加に伴い、営業利益は 150 百万円（前年同期は 332 百万円の営業損失）、経常利益は 196 百万円（前年同期は 384 百万円の経常損失）を計上した結果、四半期純利益は 22 百万円（前年同期は 250 百万円の四半期純損失）となる見込みであります。

なお、法人税等の改正（平成 23 年 12 月 2 日公布）に伴う繰延税金資産の取り崩しにより、費用計上された法人税等の金額が 77 百万円増加したことにより四半期純利益が減少しております。

以 上